

広報うしく

Ushiku
City
News



CONTENTS —主な内容—

- 02-03 | 特集「第72代横綱稀勢の里関」
- 04-06 | 平成29年度当初予算案
- 07-08 | 平成29年第1回市議会定例会提出予定議案
- 09-11 | 平成29年度前期牛久市生涯学習センター
生涯学習講座



ラーシク
©SHINOBU ARIGA

2017
3/1
No.1188
茨城県牛久市

おめでとう！第72代横綱稀勢の里関！



祝賀パレードのセレモニーの様子



市民栄誉賞贈呈式の会場の様子



平成29年2月9日横綱昇進
牛久市役所表敬訪問



パレード市役所到着後、特設ステージで市民栄誉賞贈呈式が行われました。牛久市が市民栄誉賞を贈呈するのは、ソウル五輪レスリング金メダリストの小林孝至さんに続き、2人目です。贈呈式では、根本市長から表

彰状および記念章、褒賞金が贈られ、また、親善友好都市宮城県色麻町からお祝いの品が贈られました。記念章は稀勢の里関がお母さんの裕美子さんに掛けてあげる一幕も。その後、くす玉開き、万歳三唱が行われ、会場は大歓声に包まれました。市民栄誉賞贈呈式終了後、祝賀会がシャトーカミヤにて行われ、後援会員と牛久市民、関係者合わせて約1000人が参加しました。祝賀会では、後援会から激励金や花束、一貫貼りのかがが贈られ、牛久第二小学校からは全校生の書いた色紙が贈られました。乾杯の後、サイン会やトークショーも行われ、参加者たちは横綱との交流に大興奮でした。

第72代横綱 稀勢の里関より 牛久市民の皆様へ

牛久市の皆様、この度は初場所の優勝そして横綱へと昇進することができました。これもひとえに皆様の応援のおかげだと思っています。特に牛久市民の方々には沢山の応援をいただきありがとうございます。先日行われたパレードでは沢山の皆様にお越しいただき、多くのご声援をありがとうございました。これからも一生懸命稽古に励み、横綱の地位を汚さぬよう精進いたします。これからも応援よろしくお願いたします。



牛久市役所入り口前の祝賀パレードの様子

関係者の皆さんにお話を聞きました！



田子ノ浦伸一親方

稀勢の里が横綱にあがって本当に嬉しく思います。これからが本当の意味での勝負だと思います。稀勢の里には市民の皆様の応援が一番の力の源だと思います。これからも稀勢の里の応援よろしくをお願いします。



関正夫稀勢の里郷土後援会会長

稀勢の里関の横綱昇進を心からお祝い申し上げます。地元後援会、県民のみならず国内の相撲ファンにとって本当にうれしいニュースです。先日の祝賀パレード、牛久市民栄誉賞贈呈式、祝賀会では、地元牛久市の皆さんの熱い思いを強く感じ感動いたしました。稀勢の里関の相撲への真摯な取り組み、真っ向勝負を貫く姿勢は誰もが認めるところです。今後さらに活躍してほしいと思います。



ご両親 萩原貞彦さん、裕美子さん

今回、市民栄誉賞を受賞したことは、市民の皆さんに喜びを与えたということで非常に喜ばしいことです。今後は、いろいろな意味で相撲界を引っ張っていかないといけないし、国民の皆さんの目標にもなって欲しいと思います。けがをしなくて、大関時代のようにみんなに愛され、長く相撲を取ってもらいたいです。

(稀勢の里関の幼少期について)

けがをしにくい丈夫な身体を作るため、しっかりした食事を心掛けました。また、相撲だけでなく、あらゆるスポーツをさせていました。



根本洋治牛久市長

稀勢の里関の横綱昇進を心からお祝い申し上げます。牛久市出身の稀勢の里関が横綱昇進を果たしたニュースは、全国に深い感動と熱い歓喜の渦を巻き起こしました。横綱が中学生時代に書いた作文の「努力で天才に勝ちます」という言葉は、当時から日本の横綱になるに相応しい、誠に素晴らしい精神を持っていたことをうかがわせます。19年ぶりの日本出身横綱の誕生が牛久市、茨城県はもちろん、日本全国の人々に元気と活力を、そして笑顔をもたらしました。ここから優勝を積み重ね、日本中を更に元気にしてくれることと信じています。

第72代横綱 稀勢の里関

(1986年7月3日～)

本名は萩原寛。身長187cm、体重175kg。平成14年春場所で鳴門部屋から初土俵。17歳9カ月の新十両、18歳3カ月の新入幕はいずれも貴乃花に次ぐ史上2位の若さ。平成22年九州場所で白鵬の連勝を63で止めた。23年九州場所後に大関昇進。平成29年1月21日、初場所で念願の初優勝。同年1月25日、第72代横綱となる。平成27年から牛久市観光大使を務める。

～稀勢の里郷土後援会～

横綱稀勢の里関をみんなで応援しましょう！会員様限定の5大特典もあります。(会費1口：個人3,000円、法人10,000円)
①稀勢の里関も来る「総会・激励会」のご案内、②1・9月の東京場所「観戦ツアー」のご案内、③東京場所の番付プレゼント(年3回)、④会報送付(年2回)、⑤直筆サイン入り法被の購入権(予約販売)
※ただし、①、②については別途参加費が掛かります。

<問い合わせ先> 稀勢の里郷土後援会事務局

(市民活動課内) ☎873-2111内線1634、1635



牛久駅東口駅前広場に設置されました



寄贈された横綱の手形と署名が刻まれた記念碑。

※有限会社加藤石材工業 代表 加藤一氏から稀勢の里郷土後援会への寄贈。

この度の稀勢の里関横綱昇進に関連するイベントにつきましては、大盛況のうちに無事終了することができました。ご協力いただいた全ての方に感謝を申し上げます。

私たちの郷土の誇り 稀勢の里関

第72代横綱



平成24年4月
後援会の法被にサイン



平成16年7月萩原関郷土後援会
設立時 関正夫会長と



平成23年12月大関昇進牛久市役所表敬訪問



平成27年5月うしく・鯉まつり
牛久市観光大使任命式



平成28年6月
稀勢の里郷土後援会総会・激励会



平成27年10月一日警察署長
県警音楽隊と共演



平成25年2月一日警察署長



平成29年1月25日横綱昇進伝達式



平成29年1月27日明治神宮 奉納土俵入り



平成29年1月22日大相撲一月場所千秋楽
牛久市役所パブリックビューイング 横綱白鵬関に勝った瞬間



広報うしく平成28年6月号表紙
「牛久の好きなどころ」を聞かれて



平成27年10月
FMうしくうれしく放送に出演



平成28年6月稀勢の里郷土後援会総会・激励会



平成29年1月大相撲一月場所
後援会観戦ツアー時の取組



平成29年1月25日横綱昇進伝達式



平成29年2月9日横綱昇進牛久市役所表敬訪問

広報うしく

2017年 3月1日号
平成29年3月1日発行 1188号

■発行・編集 牛久市市民活動課
〒300-1292 茨城県牛久市中央3丁目15番地1
TEL 029-873-2111 FAX 029-873-2512 HP <http://www.city.ushiku.lg.jp/>

再生紙、環境に優しい植物油インキを使用しています。